~下関短期大学考案~

イカを使った絶品レシピ

\ わたしたちが考えました♪/





【材料(4人前)】

もち米2合(310g)
いかげそ(足・耳) 1杯(100g)
油2g
┌薄口醤油 小4(24g)
A 酒小2(20g)
しみりん
人参1/4本(40g)
油揚げ1/2枚(10g)
昆布1,2枚(10g)
小ねぎお好み(4g)
生姜 お好み(4g)

【栄養価(1人あたり)】

エネルギー	312kcal
たんぱく質	10.0g
脂質	
食塩相当量	1.1g

いかげその炊き込みおこわ

【下準備】

- ○いか足は、吸盤があれば包丁の背でこそぎ取る。
- ○もち米は研ぎ、同量の水に1時間浸漬させておく。
- ○生姜は針生姜にし、水にさらしておく。

【作り方】

- ●いかげそは1cm程度に切り、油を引いたフライパンで炒める。
- ②人参は皮をむき2cmの長さに切り、細切りにする。
- ③油揚げは半分に切り、5mm幅に切る。
- 4小ねぎは小口切りにする。
- ⑤炊飯器にもち米と昆布、Aの調味料、①~❸を加え炊く。
- **⑥**碗によそって小ねぎと針生姜を散らす。

【ポイント】

○いかげそは少し焦げ目がつくくらい炒めると良いです。



【材料(4人前)】

【栄養価(1人あたり)】

エネルギー	462kcal
たんぱく質	29.3g
脂質	6.5g
食塩相当量	3.1g

いかたっぷりもちもちお好み焼き

【下準備】

○いか足は、吸盤があれば包丁の背でこそぎ取る。

【作り方】

- ●キャベツは洗い、粗みじん切りにする。
- ②いかは胴肉を開き、水で手早く洗い、斜めに交差する包丁目を入れ、松笠切りにする。縦に3等分して7mm幅の短冊切りにする。いかげそは1本ずつバラバラにし、長いものは4cmくらいに切る。耳は1cm幅に切る。
- 3長いもは皮をむき、大きめのボウルにすりおろし、卵を入れ、混ぜる。顆粒だしと米粉を入れ、よく混ぜる。
- 42のいかを入れ軽く混ぜ、キャベツを入れ、3の生地が馴染む程度さっくりと混ぜる。
- ⑤フライパンに油を熱し、1人分の半量の生地をおたまで丸く入れ、薄くのばす。スライスもちを2枚置き、残りの生地を上に丸く乗せ、蓋をして焼く。焦げ目がついたらひっくり返す。
- ⑥裏も焼けたら皿に盛り、ソースをかけ、かつお節をのせ、紅しょうがと青のりをのせる。

【ポイント】

- ○胴のみでも、いかげそのみでもお好みでアレンジできます。
- ○1人分から大人数まで、ボウル1つで簡単にできます。
- ○胴・足・耳の入った切り身のパックいかを使用すると簡単・便利です。

スライスもちの 置き方→





【材料(4人前)】

【栄養価(1人あたり)】

エネルギー	54kcal
たんぱく質	4.1g
脂質	0.2g
食塩相当量	0.4g

特牛いかのカラフルマリネ

【下準備】

○いかは内臓と足を抜き、軟骨と耳を取り、皮をむく。

【作り方】

- ●いかは胴肉を開き、水で手早く洗い、水気と薄皮を丁寧にキッチンペーパーでふき取る。開いた胴肉に、斜めに 交差する包丁目を入れ、松笠切りにする。
- ②熱湯をさっとかけ、湯通しし、縦に3等分して7mm幅の短冊切りにする。
- ③紫玉ねぎは皮をむき、2~3mmの幅に切り、水にさらしておく。
- 4 パプリカは種を除き、横半分に切り、5mm幅に切る。きゅうりは4cmの長さに切り、さらに縦に4~6等分のスティック状に切る。
- ⑤Aを鍋に入れ、砂糖と塩が溶ける程度加熱し、マリネ液を作る。
- 62~5を袋に入れ、空気を抜き口を結び、1時間ほど味を馴染ませる。
- 7器に盛る。

【ポイント】

○いかは茹ですぎないように気を付けます。



下関特牛 黒いかしゅうまい

【下準備】

○シュウマイの皮は2mm幅に切ってバットに広げておく。

【作り方】

- ●いかは墨袋を破らないよう、足と内臓を胴内から慎重に指で引き抜き、墨袋を破き、中身をボウルに入れる。
- ②軟骨を指で引き出し、さっと水洗いする。耳と胴肉の皮をはぎ取り、軟骨の付いていた側から切り開く。内側についている薄皮をキッチンペーパーで取り除く。
- 32を5mm角に切り、まな板の上で返しながら包丁でたたき粗めのミンチにし●に入れる。
- ④はんぺんは袋のまま潰し、塊がなくなったら③に入れる。すりおろした生姜を入れ、Aで調味する。
- ⑤玉ねぎは皮をむきみじん切りにし、片栗粉を混ぜたものを⁴と混ぜる。等分して丸め、周りにシュウマイの皮を付ける。
- ⑥蒸気の上がった蒸し器で12分蒸す。
- 7皿に盛り、辛子を載せる。

【ポイント】

○好みで酢醤油等をつけてお召し上がりください。